

森でつながる「いのちのわ」 やまぼうし自然学校

【フィールドと環境】



自然体験の森。草原の一角に畑がある。炭焼き体験ができる



学校の東にそびえる根子岳(2,207m)は、夏と冬でがらっと変わる景色を楽しめる

代表理事あいさつ

加々美 貴代



やまぼうし自然学校ではキャッチフレーズの通り、「森×森」「森×人」「人×人」「〇×〇」……さまざまな「つながり」を見つけてのお手伝いを、イベントや日々の活動を通じて提供をしています。もちろん、スタッフ全員が自然を楽しみ、人との交流が一番と思って活動しています。ぜひ事務所に遊びに来てください。いろんな出会いが待っています。

かがみ・ぎよ
1969年生まれ、信州安曇野出身。やまぼうしの講座卒業後スタッフに。2008年、3代目の代表理事に就任。



冬のイベント「根子岳スノーシュー」。大人が子どもに戻るひととき

基本コンセプト

本校の目指す理念

「森でつながるいのちのわ」をキャッチフレーズに、菅平高原の冷涼な森とパウダースノーをフィールドに活動を展開。「仲間こそ、地域を元気にする原動力」という信念のもと、上田市街にも飛び出し、仲間と連携したイベントを開催。

東京での自然観察会は、「首都圏から信州へ」人を誘うねらいを込める。

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12



【所在地】
〒386-2204
長野県上田市菅平高原1223-5751
TEL / 0268-74-2735
FAX / 0268-74-2795
<http://yamaboushi.org/>
【アクセス】
公共交通＝上田バス天狗バス停車、徒歩3分
マイカー＝上田菅平ICから約30km・約40分

信州らしさたっぷりの上田市北端「菅平高原」とふもとの街で、「自然体験」をプロデュースしている。
標高1250mの高地で一番人気なのが、冬の「スノーシュー体験」。自然のさまざまな表情を楽しみながら、深雪をアクティブに歩き回る。OLや中高年からの人気も急上昇。修了後、やまぼうしの仲間(会員)として、活動する大人の「わがが」が広がる「森の初心者向け講座」。こちらは、都会の参加者が増えつつある。五感いっぱい森を感じるプログラムとして、食のイベント(味噌、山菜、ジビエなど)や首都圏での自然観察会の人気も年々高まっている。「楽しい体験、愉快的学び、魅惑の出会い」が、森とつながるきっかけになり、よりよい暮らしは、そのつながりの「わがが」の中にこそある。「自然体験」に集まる笑顔が世代を超え伝染し、上田市の路地裏じゅうに笑顔を届けるお手伝いをしたい。

